

2010 年度春学期 チューター業務を振り返って

所 属	社会学部	社会	学科
担当科目	社会学研究法 A		

<春学期を振り返ってのまとめ 仕事内容・気づいたこと・感想 など>

初めてのチューターというものをやってみて、率直な感想はやってよかったと思っています。きっかけは先生に暇なんやったらやってみないかと誘われて、やってみようと思いはじめたのですが、思っていたよりも仕事内容も楽しかったし、すごく自分のためにもなりました。

仕事内容は、受講者と一緒に講義をうけ、出席カードを配り、最後に集めて出席情報をコンピューターに入力するだけとすごく簡単で楽しなものだと思います。

そして、何よりも一度受けた講義だから、あまりおもしろくないだろうし、また同じ話を聞くのかと思っていたのですが、いざ受けてみれば忘れてしることも多くあったし、去年とは違う講義内容もあるし、なにより復習しているような感じで、より身に付いたと思います。

こうして振り返ると、チューターというものは、楽し、自分のためにもなりすごくいいものだと思います。また、それでお金までもらえてしまうという驚きです。後輩にはぜひおすすめしたいものです。

<今後のチューターまたは先生への提案>

先生へというよりは、もうすこし e-class を使いやすいものにしてもらいたいです。